

I. ごあいさつ



阪神電気鉄道株式会社
取締役社長
坂 井 信 也

平素より、阪神電車並びに阪神グループにご愛顧をいただきまして、誠にありがとうございます。また、鉄道事業にご理解を賜り厚く御礼申し上げます。

阪神電車では、平成19(2007)年度の安全に関する取組みとして、「安全施策2007」を策定し、更なる鉄道の安全確保に対する体制の醸成に向けて、種々の施策を確実に実施してまいりました。

「安全施策2007」では、安全重点施策や行動計画を定め、事故の芽・ヒヤリハットに対する取組み、内部監査の実施などに注力し、成果を上げることが出来たと判断しております。結果、安全目標である「責任事故皆無「0」の継続」を達成し、22年11ヵ月間の責任事故皆無の近畿運輸局長表彰を受けることも出来ました。

平成20(2008)年度も引き続きこの継続の達成に向けて、「安全施策2008」を策定しております。「安全施策2008」では、特に平成21(2009)年3月20日に開業を予定しております阪神なんば線に対する取組みなどを安全重点施策に位置づけ、開業に向けて万全を期した安全体制の構築が重要であることを改めて認識し、推進してまいり所存です。

また、阪急阪神グループの経営理念となる『「安心・快適」、そして「夢・感動」をお届けすることで、お客様の喜びを実現し、社会に貢献します。』という使命のもと、鉄道事業の根幹となる安全確保、安全輸送の徹底を堅持いたします。

ここに「安全報告書2008」として、当社の安全推進に対する各種の取組み、実績などをご報告申し上げます。

平成20年9月

阪急阪神グループ経営理念

- 使 命** 「安心・快適」、そして「夢・感動」をお届けすることで、お客様の喜びを実現し、社会に貢献します。
- 価値観**
- お客様原点
すべてはお客様のために。これが私達の原点です。
 - 誠実
誠実であり続けることから、私たちへの信頼が生まれます。
 - 先見性・創造性
時代を先取りする精神と柔軟な発想が、新たな価値を創ります。
 - 人の尊重
事業に携わる一人ひとりが、かけがえのない財産です。